

平成29年4月28日

平成28年度米子市立山陰歴史館の管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

名 称 一般財団法人 米子市文化財団
報告者 所在地 米子市末広町293
代表者氏名 理事長 杉原 弘一郎 ㊟

管理業務の実施状況	<p>1 建物及び設備、備品管理など</p> <p>(1) 日々の目視確認をおこない、管理記録を適切に記録・保管し、建物及び設備、備品の維持管理に努めた。</p> <p>(2) 日常の館内外清掃及び除草作業をおこない、敷地内全体が清潔に保たれるよう努めた。</p> <p>(3) 館内での来館者の安全に配慮して、玄関入口の段差表示にパーテーションを設置して転倒防止の対策を図った。</p> <p>2 市民サービスの向上及び運営</p> <p>(1) 米子市美術館特別展及び常設展との相互割引、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館の相互割引を導入し、米子市美術館及県内他施設との連携の割引を図った。</p> <p>(2) 寄贈資料についての問合せに迅速に対応し、27年度に引き続き、寄贈資料の記録、目録作成・登録を順次おこなった。</p> <p>(3) 企画展開催時に『図録』の刊行をおこなった。</p> <p>(4) 企画展開催期間中の祝日の翌日の休館日を開館とすることで、観覧者の利便性を図りながら利用促進に努めた。</p> <p>(5) 市内・外の小学校の校外学習等のために、開館時間外も適宜対応し、施設の利用促進と教育活動の場の提供を図った。</p> <p>(6) 館蔵品の貸出・利用許可等については、個人情報保護等を配慮しながらスムーズ且つ迅速に対応し、利用者の平等な利用に努めた。</p> <p>(7) 幅広い展覧会事業や講演会・鑑賞事業などを、県内の公的機関等と連携して開催し、語りと音楽のコラボレーション等、目と耳で楽しめる歴史情報の発信をおこなった。</p> <p>3 施設管理業務は別紙1のとおり</p>
施設の利用状況	<p>1 平成28年度入館者数は12,711人。内企画展観覧者は6,023人であった。企画展は6回開催し、通年を通して観覧者の来館が得られた。</p> <p>2 施設の利用状況は別紙2のとおり</p>
使用料(利用料金)の収入実績	施設の収入状況は別紙2のとおり

管理業務の実施状況

1 施設管理業務

実施月	主な事項
4月	
5月	
6月	
7月	警備機器の保守点検(バッテリー交換)、庭木防虫作業、定期清掃(第1回)、2階中央展示室蛍光灯交換修理 消防設備定期点検(第1回)、消防訓練(第1回)、AEDパット交換
8月	庭木剪定、貯水槽清掃点検、身障者トイレドアの修繕
9月	庭木剪定、貯水槽清掃点検
10月	旧庁舎電気設備法定点検、貯水槽水質検査
11月	庭木剪定、窓枠修繕
12月	貯水槽修繕、定期清掃(第2回)
1月	貯水槽修繕、消防設備定期点検(第2回)、消防訓練(第2回)、文化財施設消防立入検査
2月	
3月	定期清掃(第3回)
毎月	夜間機械警備業務、日常清掃業務、電気設備点検

2 事業の実施状況

施設の利用状況

開館日数(常設展)304日、企画展展示日数 243日

総入館者数 12,711人

主催事業報告

事業名		開催日	入館者数(人)	内容	
鑑賞事業	常設展 米子城、米子の農家の昔の暮らし、昭和の小学校、昔の道具、子どもの遊びふるさとに伝わる民俗行事ほか	通年	5,831	米子の古代から現代までの通史を展示する。各部屋の展示を巡ることで、当時の生活の様子や産業など、人々の息吹を感じていただく機会を提供した。	
	企画展	石に刻まれた祈り ～廻国塔を中心に～	4/23(土)～6/26(日)	574	鳥取県西部の廻国など石碑資料を写真パネルや拓本でご覧いただき、石碑資料に興味や関心をもっていただく機会を提供した。
		祝日本遺産認定！ 大山の歴史を語る資料たち -米子市立山陰歴史館館蔵品紹介-	4/29(金)～6/26(日)	888	日本遺産に大山の「地蔵信仰が育んだ日本最大の牛馬市」が認定されたことを受け、それを記念して館蔵品の史料をご覧いただく機会を提供した。
		太平洋戦争と戦中・戦後の暮らし	7/23(土)～8/28(日)	469	歴史館所蔵の戦争関係資料を展示して、太平洋戦争中の市民生活のについて学び、戦争の悲惨さや残酷さを知ることによって平和について考える機会を提供した。
		大山の歴史を語る資料たちV o 1. 2	6/29(水)～12/25(日)	2,211	日本遺産に大山の「地蔵信仰が育んだ日本最大の牛馬市」が認定されたことを受け、館蔵品の展示入替をした史料をご覧いただく機会を提供した。
		西田税 ～二・二六事件から80年～	10/8(土)～12/25(日)	892	米子市博労町で誕生し、日本の歴史の中で重要な事件のひとつとされる二・二六事件に関与した西田税の関係資料をご覧いただく機会を提供した。
		絵図でたどる米子城の歴史	29/1/29(日)～3/12(日)	989	米子城絵図、米子町絵図等の絵図資料や横田内膳や荒尾家家臣の関係資料などを展示し米子城の歴史を紹介した。
事業連携	第5回米子歴史絵巻 語る夜 ～朗読と音楽で紡ぐあやかしの世界～	10/8(土)	86	身近にある史跡の情報発信をおこない、史跡を活用した観光情報の発信に繋げる機会の提供をおこなった。	
教育普及事業	講演会・講座・ワークショップなど	とっとり県民カレッジ連携事業 講演「西伯耆と廻国塔」	5/28(土)	45	企画展「石に刻まれた祈り」の関連事業として、西伯耆の廻国塔やその歴史について学ぶ機会を提供した。
		とっとり県民カレッジ連携事業 講演「鳥取藩台場跡に見る幕末の攘夷思想と西洋化」	6/4(土)	30	鳥取藩の時代に造られた淀江台場跡を中心に、幕末の歴史について学ぶ機会を提供した。
		「太平洋戦争と戦中・戦後の暮らし」関連事業 歴史館・美術館ギャラリートークツアー	8/19(金)	[5]	美術館開催の「國頭繁次郎展」と連携して、歴史館・美術館の学芸員の解説を聞く機会を提供した。
		とっとり県民カレッジ連携事業 講演「二・二六事件と西田税秘話」	10/15(土)	93	企画展「西田税」の関連事業。西田税の関係者を知る講師を招き、当時の歴史背景等を学ぶ機会を提供した。
		鳥取地域史研究会・とっとり県民カレッジ連携事業 講演「鳥取藩の鉄山政策」	11/13(日)	65	鳥取藩の藩政史料から、藩の収入源の一つである「鉄」とそれを産出する鉄山の政策について学ぶ機会を提供した。
		歴史講座 『中村記』を読む	H29 2/18(土) 3/4(土)	53	米子城初代の中村氏の事柄を伝える『中村記』を読み、その歴史を学ぶ機会を提供した。
		平成28年度「もっと知りたい！米子城」事業 春の米子城下町がつつりウォーク！	4/9(土)	50	米子城の規模や米子城下の町割りなどを、現地を訪ねて学ぶ機会を提供した。
		米子城を極める！（現地ウォーク）	10/2(日)	77	米子城の現地を歩き、米子城についての歴史を学ぶ機会を提供した。
	第43回 郷土の歴史教室 日本遺産認定記念 大山の歴史を知ろう！	7/28(木)	19	日本遺産に大山の「地蔵信仰が育んだ日本最大の牛馬市」が認定されたことを受け、現地を歩いて学習しながら大山の歴史を学ぶ機会を提供した。	
	民話の部屋	通年	105	地方に残る方言で語られるむかし話を楽しむ機会とした。学芸員が歴史館資料や調査資料の解説をおこなった。	
	学校・公民館対応など 出前講座 体験学習受け入れ		102	福米西小3年(98人)/会見第2小3年(4人) 出前事業 [1.020] 市内外の小学校3年生及び中学生を受け入れた。(21校)	
	博物館実習・職場体験受け入れ		5件	博物館実習(1件)・職場体験受け入れ(4件/4人)	
	財団連携事業 こども夏休み体験ツアー		8/8(月)	[19]	
財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル 当財団管理施設パネル展示	11/5(土) 11/1(火)～8(火)	※805 -	財団の管理・受託施設が連携をし、事業をおこなった。		
・資料用の事業保存 情報提供事業	調査・整理・研究・保管	通年		資料の調査・整理・研究をし、その成果を発表した。資料の目録作成をおこなった。	
	鳥取県史編さん事業 古文書解読ボランティア月例会 資料貸出		110 43件	鳥取県史編さん資料解読の事業支援をおこなった。 資料の貸出をおこなった。(232点)	
	歴史館だよりの発行/ホームページの作成・更新 問合せ対応			史・資料の紹介やイベント情報の提供などをおこなった。 米子市史などの問い合わせに対応し、情報の提供をおこなった。	
	友の会の運営 理事会及び総会の開催 研修会「備前路」		5/30(月) 6/22(水)	22	会の運営の手助け、研修会の実施など。
図書等販売 紀要の発行など	通年		委託図書・図録・紀要などの販売をおこない収入の一助とした。		
合計	28年度	12,711	[]の重複観覧者数、※印の人数は除く		

収入実績

(円)

項目	累計	備考
事業収入	510,372	
観覧料	222,000	
冊子などの収入	48,100	
図書等販売収入	217,780	
図書等売捌き手数料	6,012	
資料利用料	16,480	

米子市立山陰歴史館の管理業務の実施に係る収支状況(平成28年度)

収入(円)		支出(円)	
項目	金額	項目	金額
指定管理料	20,396,000	人件費	14,099,754
事業収入 (内訳)	510,372	館長(1人:非常勤)	
企画展収入	222,000	副館長(1人)	
その他の事業収入	288,372	学芸員(1人)	
雑収入	38,330	受付(3人)	
財団繰入金	1,737,455	施設管理費	5,469,818
		旅費交通費	144
		通信運搬費	201,108
		手数料	40,048
		広告料	0
		消耗什器備品費	26,548
		消耗品費	823,756
		修繕費	228,420
		印刷製本費	32,450
		燃料費	251,648
		光熱水料費	869,172
		電気代	
		水道代・下水道代	
		賃借料(リース関係)	860,006
		保険料	0
		租税公課	1,072,400
		支払負担金	31,206
		委託費	1,022,112
		清掃委託	
		外構植栽手入	
		警備費	
		消防用設備機器保守点検費	
		高架水槽保守点検費	
		雑費	10,800
		事業費	1,977,585
		臨時雇賃金	102,000
		旅費交通費	93,160
		通信運搬費	15,668
		消耗品費	398,936
		印刷製本費	218,266
		食糧費	14,187
		保険料	24,150
		賃借料	310,765
		諸謝金	61,253
		委託費	739,200
		支払負担金	0
		事務局費	1,135,000
合計	22,682,157	合計	22,682,157